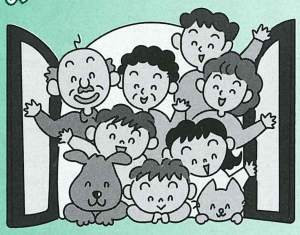
ひとりのため
みんなのため



大洲市 社協だより

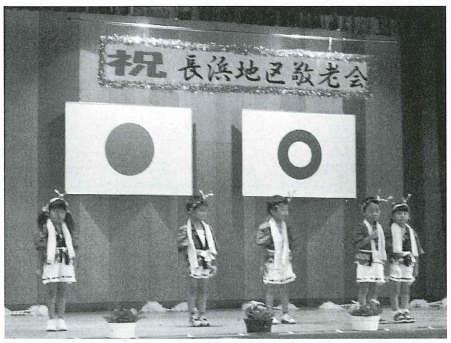
2012年11月号
No.94

編集・発行　社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313／FAX 0893-23-0295
http://www.ozushakyo.jp　大洲市社協　検索

いつもありがとう

元気で長生きしてね！

９月16日・17日　市内それぞれの地区で敬老会が開催されました



長浜地区敬老会の様子

河辺地区敬老会の様子

九月十七日の敬老の日を迎え、各地区でたくさんの方をお迎えして敬老会が盛大に開催されました。

長浜地区では、長浜幼稚園園児たちによる元気なダンスや「2012響（ひびき）」によるよさこい踊り、由（ゆう）謡会（ようかい）による三味線演奏等が披露され、出席された皆さんは楽しいひと時を満喫しておられました。

河辺地区では、河辺地区で最もご長寿の方、米寿や金婚式を迎えられた方々に記念品が贈られたり、各公民館分館の皆さんによる趣向をこらした演芸や劇等が披露され、明るく賑やかなお祝いの席となりした。

めでたくこの日を迎えられた皆さまの今後益々のご長寿をご祈念いたします。

平成二十四年度　夏休み
ワークキャンプ
福祉ボランティア体験

今年の夏も、二十一名の中学生や高校生が夏休みを利用して大洲市内の福祉施設でのボランティア体験を行いました。
その中の体験記をご紹介します。

良い体験ができた三日間

平野中学校
三年
宇都宮希春

去年に引き続いて今年もワークキャンプに参加しました。福祉に興味があり、人と触れ合ったりお世話をしたりするのが好きなので将来は介護福祉士になりたいです。私は、フレンドという施設に体験しに行きました。この施設でいい体験をたくさんさせていただきました。心に残っていることは二つあります。一つ目は、利用者さんと同じ目線で笑顔で接することです。利用者さんは、とっても元気で私もすぐに笑顔になりました。にこやかに笑顔で接するように心がけました。そうしたら、利用者さんも笑顔になってたくさんお話をしてくれました。だから、いつも笑顔で接することが大事だなと思いました。去年の職場体験でもフレンドに来させていただきましたが、なかなかコミュニケーションがうまくとれなかったのでその反省点を活かしてやれたので良かったです。反省点としては、利用者さんとお話する時に少し早く話をしてしまって聞き取りにくそうだったので次回はゆっくり話ができるようにがんばります。二つ目は、フレンドの職員さんのような介護福祉士を目指して頑張りたいなと思います。どの職員さんも明るく元気でフレンドリーな方ばかりでした。利用者さんと優しく話をしたり、分からないことがあれば優しく教えてくれたりしてくださいました。元気にしたり、笑わせてくれたりして三日間楽しく過ごせました。私もフレンドの職員さんのように笑顔で明るくて元気な優しい介護福祉士を目指したいなと思います。この三日間色々な体験をしてきましたが、どの仕事も大変ですがその中にも楽しさがありとても楽しい活動ができました。また、この活動はワークキャンプでしかできないものだったと思うのでこの体験で学んだことを中学三年生なので進路に活かしていけたらいいなと思います。とても楽しかったので来年は高校生として参加したいです。

学び、そして思い出

帝京第五高等学校
二年
清家　弥里

私は夏休み、ワークキャンプに参加して学べたことが沢山あります。

私たち帝京高校生は、介護老人保健施設フレンドさんに三日間お世話になりました。

一日目は二階で、二日目と三日目は三階でお世話になり、たった三日間だけでも色々な事を学べました。

授業では直接見学することのできない褥瘡やオムツ交換の場にも立ち会わせて頂いて良い経験になりました。褥瘡の進行はとても早いらしく、一日でいきなり大きなポケットができるまでになる人もいると教えてもらい驚きました。オムツ交換では、「見せてもらっていいですか?」と聞いたとき、「いいよ」と「だめ」と言う人に分かれ、やっぱり人によって考え方や感じ方はまったく違うんだな、と思いました。相手の考えを理解して行動することが大切だと学びました。

三日目は、三階で入浴介助をさせて頂き、ドライヤーや櫛などで髪を乾かしたり梳いたりしました。作業に入る前は、正直なところ簡単だと思っていました。しかし、実際やってみると熱いと感じるドライヤーの温度や、髪の毛はこうしたい、など、みなさん違っていてとても調節が難しかったです。

ワークキャンプ期間中、食事介助を毎日させて頂きましたが、私はこの作業が一番難しかったです。一口の量やタイミングなどまだまだ勉強しないと、と改めて考えました。

たった三日間でしたが、三日目のお別れはとっても寂しくて、本当にもうここでこのまま仕事させて頂きたい!と思うほどでした。「いい看護師になれる!」、「卒業したらこちらで働いてまたお話ししましょう。」と言って頂いてとても嬉しく、やっぱり私は人と接することが大好きだと確信することができました。

お世話になったフレンドの皆さん本当にありがとうございました。この三日間を活かして良い看護師に向けてがんばりたいです。

ふれあいdayキャンプ in 豊茂

平成二十四年八月二十六日㈰、豊茂公民館に於いて「ふれあいｄａｙキャンプ」が行われました。

このキャンプは、大洲市ボランティア連絡協議会が地域の人たちや子どもたちとのふれあいを通しボランティアについて知ってもらおうと毎年開催しているもので、今年は約五十名の参加で行うことができました。

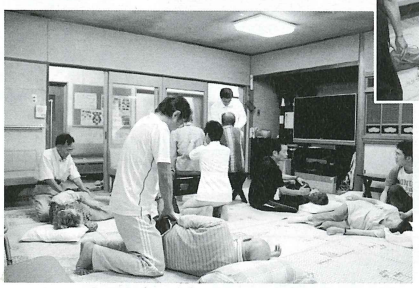
参加してくれた豊茂地区の子どもたちは、とにかく元気いっぱいでスタッフもパワーをもらいながらの楽しい交流会となりました。更に、一緒に参加してくださったお年寄りの方々も子どもたちに負けないくらいお元気で、この日のプログラムを大いに盛り上げてくださいました。

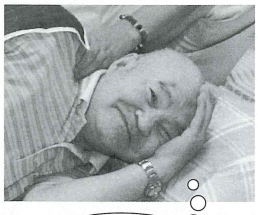
大洲市ボランティア連絡協議会では、今後もこのような催しを通して、子どもたちにボランティア活動には楽しい発見、新しい出会いなど嬉しいことがたくさんあるのだということを伝えていきたいと思っています。

最後に、ご協力いただきました豊茂地区の皆さん本当にありがとうございました。

ほぐしてニッコリ 整体ボランティア紹介

いつもは厳めしい表情のおじいさんも今日はうっとり。体をほぐしてもらうと気持ちまでほぐれるようです。整体ボランティアでお年寄りにリラックスしたひと時を過ごしてもらおうと九月九日㈰、社団法人愛媛県療術師協会南予支部の皆さんが大洲市清和園に伺いました。同支部の皆さんは、十年以上前から毎年大洲市の養護老人ホーム清和園とさくら苑を交互に訪問し、整体ボランティアを行っています。また、数年おきに車椅子も施設へ贈っています。今年伺った清和園では、車椅子一台を寄贈し、希望される利用者の方々の体をほぐしていきました。ボランティア代表の森さんはこの活動について、「利用者の方から『痛かった所が楽になって良かったよ。』と喜んでもらえるのが嬉しくて活動を続けています。」とのことでした。施術後は、利用者の方から「また来てやね。」との声がかかり、ボランティアの人たちも清々しい笑顔で答えていました。





まごころのおくりもの

八月一日～
八月三十一日まで（敬称略）

金銭の部

（一般分）

草莽の一蛍　大洲市
古澤　康治　中村
久米体育協会　阿蔵

（指定分）

《久米地区社協へ》
柿見　繁　阿蔵

《上須戒地区社協へ》
白石ウシコ　上須戒
坪田　積　上須戒
石河紀佐夫　上須戒

《長浜地区社協へ》
小西　荘照　長浜町

《肱川地区社協へ》
上田　隆子　肱川町
木下　英孝　肱川町
橋本　一隆　肱川町

《櫻田　高幾様へ》
社会福祉法人
大洲育成園
理事長　菊地　徹
市木

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

大洲育成園 イルミネーション★点灯のお知らせ

◆日時　平成二十四年十二月一日㈯
午後五時三十分から
午後八時まで

◆場所　大洲育成園（駐車場あり）

◆内容　ミニコンサート
バルーンアート
喫茶・桃太郎工房製品即売
などを予定しています。

◆お問い合わせ先
大洲育成園
電話　25－5251
担当　城戸

利用者、職員で地域の皆様のご来園を心からお待ちしています。

社協だより 俳句ひろば

舟底を叩くさざ波鮎料理
岩本　富良

評　何とも涼しい景ですね。ましてや舟の上での鮎料理。波音が音響を添えます。

■俳句を募集しております。
このコーナーは、白岩チヅ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募、大歓迎です。みなさんからのお便りお待ちしております。
お問い合わせは
大洲市社会福祉協議会
地域福祉係まで

心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会（本所）	【一般相談】毎週月・水　【介護相談】毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第１・３火（11月６日と11月20日） 【司法書士等法律相談】毎月第２・４・５火および毎週木 大洲市総合福祉センター　午前10時～午後４時　※祝日を除く
長浜支所	11月16日㈮　大洲市長浜体育館　午後１時～午後４時
肱川支所	11月５日㈪　大洲市肱川公民館　午後１時30分～午後４時30分
河辺支所	11月12日㈪　大洲市河辺老人福祉センター　午前９時～正午

お問合せ先　本所　☎23－0313（代表、弁護士相談予約）　☎23－5629（相談室直通）
長浜支所　☎52－1194　肱川支所　☎34－2312　河辺支所　☎39－2510